

インターネットのCOOL & FOOLが大集合!

We Love Internet People



Illust:Sasaki Kazuyoshi

このコーナーは、インターネットピープルの皆さんと編集部を結ぶページです。皆さんの楽しいメールがこのコーナーを作ります。Let's Access!

Reader's Voice

会社はOCNで接続しています。OCNって、混み合うと14.4K以下になってしまい、ぜんぜん**快適インターネット**じゃない!... (清水さん)

ウィンドウズ98のIE4がどうも調子が悪い。98付属のシステムチェッカーを使ってみたが、答えは異常なしとのこと。システムの管理が強化されているはずなのに……。なんで? 怪しいと思われるソフトをアンインストールして動かすと、問題はなくなるからいいのだが……。結局、**頼りになるのは自分の勤、**しらみつぶしにチェックしてるから時間と電話代がかかるー! なんとかしてくれー! (トボホのかとちゃん)

MN128を買った。ISDN接続はまだ先。たいたい家庭内LANのハブor DHCPとして活躍中。早く**工事を頼みます、NTT様。** (ZOROさん)

ついに、我が家にケーブルモデムがつかまりました。すごく速いです。ネットスケープコミュニケーターがたったの10分でダウンロードできます。ただ「今年は受験生」なので、好きなだけ使えないことが心残り(といっても、ケーブルモデムがきてから勉強していないし、このままじゃ浪人してしまふ……) **インターネットと受験勉強、これは両立できないものでしょうか。** (sugisakiさん)

会社の資料室で読んで、興味ある記事があり、今回のみ買いました。**いつもは会社の資料室で読ませただけ、**いろいろと参考にしています。 (kakeさん)

毎月、**WeLoveInternet People** '読みたさに、つい買ってしまいます' (笑) (koukiさん)

コンピュータの2000年問題は世界的に混乱を招く恐れがあるかもしれない? 急務の対応が必要! 2000年問題に取り組むより、**2000年まで会社があるかどうか**のほうがいい心配ですね。(さとゆきえさん)

プロバイダー接続マップを壁に貼り付けていたら、妻から「きれいね!」と言われました。言われてみれば確かにセンスの良いマップですね。**カラーがいいんだな。** (匿名希望)

社内の標準OSになったので、ウィンドウズ98をいやいやインストールしました。が、使ってみてIEの起動が速いのびびくり。**見なおしました、はい。**(三崎さん)

10月号の「動いて楽しいホームページを作ろう」の**記事**を参考にGIFアニメを作ることができました。ありがとうございます。(NMさん)

iMacを購入したのでインターネットのこともっと勉強したくなりました。**iMacを特集してください。** (匿名希望)
*今月号のiMac緊急特集はいかがでしたか? (編集部)

最近、**インターネットに飽きてきました。**うちに帰ってもメールチェックするくらいで、ネットサーフィンしようって気も起きないし、メール書く気もイマイチ起きないし。どーしたらいいんでしょう?(美保さん)

from Editor
あなたが最近感じたことや思ったことをメールしてください。詳しくは355ページを!



テキストで表現する 五七五の調べ

あなたのインターネットにまつわる思いを
川柳で表現してください。

第八回



プロバイダー
外国回線 もっと太くね
切に願っています。
(DAI@k2)

味のある
言葉を返して サーバー様
「Not Found」も間違ったアドレスに送ったメールが返って
来た時って、なんだか寂しいメッセージですよ。せめて
「詠み人知らず」とかできないのかなあ。
(関根政実さん)

ネスケとは
俺のことかと ナビゲーター
彼の迷惑(???)を表してみました。
(匿名希望)

インターネットを利用中、「なぜ!?!」「これは?」と思う
出来事にぶちあたったことはありませんか?
読者の皆さんが体験した、そんな不思議な出来事をご紹介します。

怪? 奇? !?! インターネット 不思議現象

本あるゲームで使用する風景デ
ータを自分のホームページで公開し
ているのですが、ある日、「転載
させてください」というメールを
いただきました。
転載されたら見に行きたいので
転載先を教えてくださいとメール
を出したら、「転載先」の意味
がわかりません。教えていただけ
ればともうれしい」との返事。
それで、わざわざメールで教えて
あげたら、「わかりました。通信
終わり」……。転載先の連絡の
ないまま、いきなりさよならを宣
告されてしまいました。(福島県 とあおさん)

ドカッのチケットなど持ってま
せん。???のまま、メールをく
れた人に返事したところ、サッカ
ーの有名サイトの掲示板に「ワー
ルドカップのチケット譲ります」
という書きこみで、私のアドレス
が載っていたというんです。そん
なサイト行ったことなかったし、
いたすら?と思ひ、そのサイトの
主宰者に問い合わせ調べてもら
いました。結局、私とメールアドレス
の1字違いの人が間違えてア
ップしていたことが判明、一件落
着きました。びびったよ。(東京都 おみさん)

今年の春の話です。私のところ
に、「ワールドカップのチケット
譲ってください」というメールが
いきなり何通も来ました。私はサ
ッカーに興味なかったし、ワー

私のICQに、知らない人の名
前がバンバン登録されています。
というが、知らない人のICQに
私の名前が登録されていると言っ
たほうが正しいかな。仕事用に使
っているんでセキュリティをオー
ブンにしているせいだろうと思っ
たんですが、でも、登録して何かメ
ッセージを送ってくるんならとも
かく、登録しただけであとはその
まんまって人は、いったい何を考
えて登録したのか……? ちょっ
と謎です。あと、ICQって外国
の人からの登録も多いんですよ
え、だいたい「世界に友達を作り
たいんだ」とかのメッセージが一
緒についているんですけど、「
「?」とか思っちゃう。外国語
に長けていたらツツコミの1つも
入れるんですが、今のところやり
過ぎずしかない。外国からだと同
じドメインのメールアドレスの人
からの登録が妙に多いところも謎
です。(匿名希望)

私の ホームページ 自慢!

あなたの自慢のホームページを紹介します。どれも作者の自信作です。とくにご覧あれ!

住職さんの作るページで
仏教の知識を深めよう!

「BOZS」

URL <http://www.ne.jp/asahi/tokyo/bozs/>

禅寺の副住職が作りました。寺もこれからはコンピュータの時代か? 座禅の仕方の説明やお盆お彼岸などの仏事の意味をお教えます。わけもわからない仏事ではなくて、理解をして臨んで下さいね。山スキーのページもあります。

(西山直彦さん)



アナログレコード針
専門ショップ

「S.C.I」

URL <http://www.s-create.co.jp/record.html>

今では希少品になった「アナログレコード針」のウェブショップです。ほぼすべてのメーカーに対応した互換針を取り揃えております。「家の押し入れて眠っていたプレーヤーが蘇った!」と、購入者の方よりお喜びの声が上がっております。開始1か月で10万円以上の売上を達成しました。品揃えは日本一と自負しております。(河野良作さん)

中学生による中学生のための? ホームページ

「Again dream」

URL <http://www.pipi.net/aile/>

コンテンツの多さと更新のスピードだけは自信があるページです。ゲームのページでピカチュウの話題と思うとiMacの話をしたりといろんなことがあります。teens linkという中学・高校生に的を絞ったリンク集もあります。掲示板も3つあり、フリーテーマ・ゲーム専用・iMac専用と分かれています。同じ中学生とコミュニケーションをとりたい人はぜひ来てください。(今村洋文さん)

マイクロソフトって
中国語でなんて言う?

「ウィザード」

URL <http://www.ne.jp/asahi/kobe/wizard/>

DTP、マルチメディアやビックサイトの案内をしているウィザードのホームページでは、業務案内の他に、中国語ホームページの作成や台湾・中国のインターネット事情、面白い中国語パソコン用語など、役立つ情報がいっぱい。一見の価値があります。(吉永千恵さん)

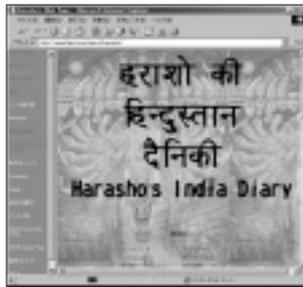


ニューデリー駐在員がつづ
るインドの日常生活

「Harasho's India
Diary」

URL <http://www2.gol.com/users/harasho/>

海外経済協力基金のニューデリー駐在員のページです。インドから発信している唯一の日本語ページではないでしょうか? インドの車アンパサダー購入記、インドの運転免許取得記、インドのお祭り、インドの出来事など、原則毎日更新しています。映画だけでなく、インドのいろいろ面白いところを紹介したいと思います。インドに興味のあるひとなら、必見のページです。掲示板もありますので、是非お立ち下さい。(原昌平さん)



世俗的?

クラシック音楽替え歌集

「軽メナ・プラーナ」

(カルメナ・プラーナ)

URL <http://www.netlaputa.ne.jp/~def/carmena/>

クラシック音楽に勝手に付けられた歌を100以上収録しています。少々マニアックですが、曲を知っていれば爆笑間違いなし! プロ、アマを問わずオーケストラ奏者の中で語り継がれているこれらの歌を「ああ、あの曲? とかいう歌があるやつね」と歌うだけで、あなたも通の顔ができる! ただし歌詞が下品すぎて嫌われても責任持てません(^^)。(岸川秀文さん)

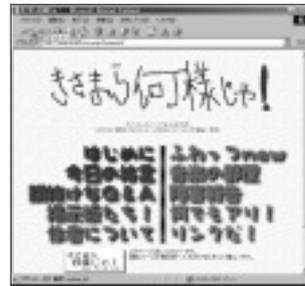
孤軍奮闘のサラリーマンの
日常を描く!?

「きさま何様じゃ!」

URL <http://www.eva.hi-ho.ne.jp/kenwood/>

おおボケサラリーマンの、おおボケホームページでございます。抱腹絶倒間違いなし(たぶん)!

(スペイン人さん)



天然記念物・タンチョウの
写真ギャラリー

「Nakajima's Photo
Gallery」

URL <http://www.sainokuni.co.jp/~nakajima/>

貴重な野生動物で特別天然記念物のタンチョウ(鶴)の写真ギャラリーです。北海道の釧路湿原を中心とした道東のみに生息するタンチョウの美しさに魅せられて、この10年間ほど四季を通じて撮り続けた写真です。少しでもその美しさを伝えられたらと思います。

撮影の合間に撮ったキタキツネやエゾシカなど野生動物、北の大地の風景などの写真も展示しています。北海道のさわやかな大自然の空気に触れて下さい。(中島浩さん)

from Editor

このコーナーで自慢のホームページを紹介したい方は、ページタイトルとURLに紹介文を添えて、編集部までメールしてください。紹介文に込められたあなたの熱意がアクセス増加につながります。詳しくは355ページを!

5月号の記事を読んで、 配線導入を決意した人が現れた!

その4 快適なインターネット環境のはずが...



ードを感知したパソコンが、ウィンドウズ95のシステムディスクを入れるように指示してきた。

困った、システムディスクはまだ段ボールから出してない。いったんキャンセルしてディスクを探した後、もう一度立ち上げ直した

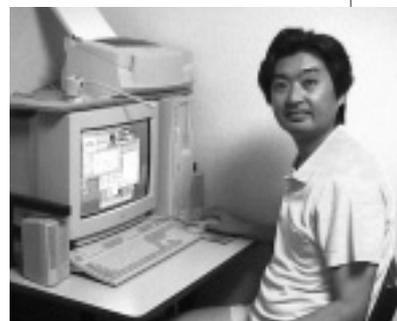
ら、先ほどの指示が出ない。ウィンドウズのコントロールパネルでいろいろとやるが効果なし。ボードとハブのランプは点灯しているので、パソコンはボードを認識している様子なのに……。ボードメーカーのサポートに聞いてみたら、最初の指示をキャンセルしたことで、LANボードがその他のデバイスに登録されてしまったのが原因だった。

正しく登録し直し、ドライバー

をインストールして再チャレンジ! これでOKのはずが、WWWブラウザからは「URLが見つかりません」と言われ、「DNSが見つかりません」の表示も出る。ウウ……。今度は東急ケーブルへTEL。原因はケーブルモデムとハブの接続。モデムから出たLANケーブルをハブのカスケード接続端子の正しい場所につないでなかっただけだった。ケーブルを付け替えると同時に、モデム側のハブのランプが点灯した。急いでパソコンに戻ってブラウザを立ち上げると……おお、つながった



これが自慢の!? LANコンセント。



お腹の出具合が気になりだした私です。

よ~! 念願の自宅でインターネットも、やはり最後は専門家に助けてもらって始まった。東急CATVのインターネット接続サービス加入者も2,000名を突破したとかで、時間帯によっては高速性が十分発揮できないこともあるとか。そうは言ってもやはり快適。電話代を気にせずつなぎっぱなし、これがなんたって最高です。

来月はよいよ最終回です。

いりえまこと 銀座の広告代理店に勤務する43歳。ビデオ・パソコン・キャンプ・家族をこよなく愛するごく普通のオヤジ。
E-mail mkirie@dd.catv.ne.jp

入居して2週間が経ち、ようやくパソコンをセッティングする気になった。今日から自宅で快適インターネットかと思うと、セッティングもワクワク気分だ。

まずはパソコン本体にLANボードを取り付ける。LANボードにツイストペアケーブルをさし、一方を壁のLAN用コンセントに接続して、いよいよ電源オン。すると、LANボ

編集部からのお知らせ

AFTERCARE

9月号

「商用ネットワークサービスプロバイダ-接続マップ」

図中、MTCIの接続が間違っていました。

10月号

「プロバイダニュース」

P379のなかで、DTIの法人向けサービス「DTI-Magic」に関するURLが間違っていました。正しくは

URL <http://magic.dti.ad.jp/>

です。

「メールマガジンカタログ100

P8の「Mainichi Daily Mail Mobile」で「バックナンバー：なし」になっておりますが、正しくは「バックナンバー：あり」です。

お詫びして訂正させていただきます。

アンケートにご協力を

読者の皆さまの意見を誌面に反映させるためにアンケートを行っています。アンケートの回答には、次の2通りの方法があります。

① インターネットマガジンのホームページ
ホームページからアンケートの入力ができるようになりました。下記URLから、「読者アンケート」の項目をクリックして、アンケートページから答えていただくという形式になります。そのほかのコーナーも新しくなっていますので、この機会にぜひご覧ください。

URL <http://internet.impress.co.jp/>

② はがき

本誌に添付されているアンケートはがきに回答を記入して郵便ポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。

アンケートにご協力いただいた方の中から、毎月抽選で5名様にインターネットマガジン特製折りたたみ傘を、5名様に1,000円分の全国共通図書券をプレゼントします。ご協力をお願いします。



あの人

話題のホームページの作者はどんな人?

INTERVIEW

電池が切れて動かなくなってしまったドラえもんを、成長して技術者となったのび太が修理する……。こんな内容の「ドラえもん最終回」が、この夏インターネットから飛び出し、週刊誌でも「作ったのは作者？」という調子で取り上げられて話題になった。

詳しい内容は作者の佐藤宣夫さんのホームページを見ていただくとして、作者の知らないところで勝手に転載されて、チェーンメールとして広まってしまったという「ドラえもん最終回(仮)」についての真相を聞きに、名古屋工業大学大学院に通う佐藤さんの研究室にお伺いした。



佐藤宣夫さん。名古屋工業大学の大学院に通っている。

とそうでもないんですけど、映画ののび太はしっかりしていて、テレビとは違うカッコよさがあるじゃないですか。そういうところと自分を重ねていて、何となくつけたんですね。

佐藤さんの「ドラえもん最終回(仮)」は、一部で作者の藤子不二雄さんが書いたんじゃないかと誤解されるくらい、面白い内容ですね。書くのにはどのくらいかかったんですか？

いや、そんなじゃ全然ないですよ！単純にドラえもん最終回ってそういえば知らないねってことと、僕は今大学院で太陽電池の研

究をやっているんですけど、そこからドラえもんに耳がない - 電池がないというふうにつながって、使えないかなと考えて、2時間くらいで描き上げたものなんです。

そのときは、藤子先生が書いた3種類の最終回があるとかまったく知らなくて、こんな大ごとになるとも思ってなかったんです。

それからしばらくして、チェーンメールの騒ぎになったんですね。

善意の方から、「あなたの書いたホームページの内容がチェーンメールになっていますよ」というメールを6月の初めくらいにいただいたんです。その人によれば、「ネットニュースで僕の書いた『ドラえもん最終回』が話題になっていますよ。私は検索してあなたのページにたどりつきましたが、ご存じじゃないようですから、お知らせします」ということでした。僕はそれまで全然状況を把握していなかったんで、「おいおいえらいことになってるな」と思って、ホームページにも「勝手に引用しないで下さい」「紹介はアドレスだけにしてください」と、注釈を付けるようにしたんです。

「あなたがのび太君に似てるからですか」という質問もくるんで、僕がのび太に似てるかどうかはわかりませんが、ドラえもんの話のつくらは作ってもいいかなと思ったんですね。

「のび太のホームページ」という名前を付けたのは？

「ドラえもんが好き」というのは、僕にとっては「のび太が好き」ということなんです。テレビのアニメだ

大学の研究室で、学内のホームページなのでアップロードもここから行っているそう。



「ドラえもん最終回(仮)」を最初にホームページに載せたのはいつ頃ですか。

今年の1月か2月くらいです。その頃は名古屋工業大学の夜間部に通いながら、昼は別の愛知学院大学歯学部の実験補助手という、電子顕微鏡の撮影を手伝うといった仕事をしていたんです。

大学職員はホームページを開くことができるので、僕もそこに「のび太のホームページ」と名付けたページを公開していました。といっても、ドラえもんネタばかりやっていただけじゃなくて、「しずかちゃんみたいなお嫁さんがほしい！」とか、くだらないことを書いていたんです。ただ、「どうしてのび太のホームページって名前を付けてるんですか？」

今年の4月にホームページのサイトが変わったそうですが。

3月に愛知学院大学は辞めて、名工大の大学院に入ったので、ホームページのサイトも変わったんです。辞めたら前のホームページは自動的に消されるかと思っていたら、そのまま残っていたんですね。

僕自身は大学を変わっているんですけどもう触ることはできないし、そのホームページに載せているアドレス宛のメールも受け取れない。愛知学院大学のほうのページを見た人が「転載したい」というメールを出したけど返事がないので、そのままメールやネットニュースで流したという可能性もあると思います。

今は愛知学院大学のページはなくなっていますが、それを僕が知るのが遅れて対処も遅れてしまったので、申し訳なかったなと思っています。

チェーンメールが拍車をかけたこともあって、かなりの方からメールが来たそうですが？

カウンターは付けられない主義なので、どのくらいアクセスが来るかわからないんですが、メールはたく

さんいただきました。だいたい好意的なメールでしたが、いくつかは「そんなつもりじゃないのに」と寂しくなるようなメールもありました。あと、ドラえもんマニアの方から、「ドラえもんは電池で動いていない」と指摘するメールも来ましたが(笑)。「他のアニメの最終回も書いてください」なんて、勘違いしているメールも来ましたが、ほくは小説書いてるわけでも、文章書くのが得意なわけでも全然ないんですよ。でも、みんなドラえもん好きなんだと改めて驚きましたね。

これだけ騒ぎになったのに今でもホームページで公開しているのは、ページのなかで名前を出してちゃんと説明をしておけば、チェーンメールを防ぐことができるんじゃないかというのがあるんです。甘いですかね？ 実際、「私もチェーンメールで流してしまいましたけど、友達から作者の人が困っているという話を聞きました。ごめんなさい」というメールもたくさんいただきました。だから無駄じゃないと思って、今でもそのまま載せてあります。

今回のチェーンメール騒ぎでどんなことを考えましたか？

最初は、ネットニュースを検索し

てチェックして、どうみても自分の文章だというのが勝手に載っているの、血の気が引く思いでした。なんで個人のホームページで公開しているものが勝手にどんどん流れちゃうのか……、それはまだわかりません。それから、著作権についての問題で「藤子先生に失礼じゃないか」というメールも来たりして。僕はそんなことは考えもしなかったの、訴えられるんじゃないかと怖くなりました。「あの内容なら問題はないでしょう」というメールもいただきましたし、(ドラえもんの出版元である)小学館の出している『週刊ポスト』にも好意的に書いていただきましたから今は安心してはいますが、当時は何もわからないから怖かったですね。

チェーンメールは悪意がなくとも広がってしまうところがありますが、それについてはどうですか？

いい話を見つけたら、僕でも誰かにメールを出すかもしれません。で



ドラえもんの最終回(仮)
URL <http://gamella.elcom.nitech.ac.jp/~satoh/doc/ware/dora.html>
佐藤さんのホームページのトップは
URL <http://gamella.elcom.nitech.ac.jp/~satoh/>

も、そういうときはよくよく気をつける必要がありますね。基本的にホームページはリンクフリーなものだと思いますから、コピーして回すんじゃないでいいかなって、URLを教えたり、リンクを張ったりするようにしたほうがいいんじゃないでしょうか。ほんと、ホームページを見に来てくれるのなら、何の問題もなかったんですけどね。

< Interview&Text by 鈴木康之 >
URL <http://www.asahi-net.or.jp/~hh5y-szk/>

投稿

このコーナーは読者の皆さんからの投稿で成り立っています。

大募集!

ぜひ! あなたのメールアドレス帳に『インターネットマガジン 投稿(ip-box@impress.co.jp)』を登録してね!

「インターネット川柳大会」

インターネットについての出来事や意見を、粋な川柳に変身させてください。ぴりっと風刺の効いた作品をお待ちしています。

「インターネット大奮戦!」

TAの設定で四苦八苦、FTPのやりかたがわからなくて悪戦苦闘……など、インターネットにまつわる諸々の苦勞したこと、試行錯誤したことをレポートしてください。あなたも身に覚えがあるはずだ!

このほかにも「私のホームページ自慢」「Reader's Voice」, 「インターネットの不思議現象」、本誌の感想、新企画案など、身の回りで行ったインターネットにまつわることやアイデアを、どんどんメールでお送りください。なお、投稿の際はお名前(ペンネームも可)、ご住所も明記してください。インターネットマガジンのホームページ(URL <http://internet.impress.co.jp/>)からも投稿できるようになりました。

特製グッズが変わりました!

掲載された方にはインターネットマガジン特製折りたたみ傘をお贈りします。色よし、柄よし、携帯してよしのスグレモノです! どしどし投稿お待ちしております!
(注: 「私のホームページ自慢」の投稿掲載は除きます)



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp